

独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 登別病院通信

Japan
Community
Health care
Organization

発行日 2022年10月

NO.20



撮影者 野村 典弘 様

今月号の内容

- 部署紹介〔通所リハビリ・訪問リハビリ〕 ● 就任のご挨拶・シリーズ糖尿病
- 「おいしい栄養管理」を目指して～栄養管理室のご紹介～
- 健康管理センターオプション検査について
- 令和4年度インフルエンザワクチン接種・発熱外来のお知らせ ● 外来診療のご案内



部 署 紹 介

訪問リハビリテーション

晴 山 哲 司

訪問リハビリテーションとは、リハビリスタッフが皆様のご自宅に伺い、リハビリを行う介護保険サービスです。実際の運動内容としては、日常生活動作の練習や歩行練習、筋力・体力強化、自主練習内容の提案等を一緒に行なっていきます。困っている生活動作に対しては、実際の生活の場で動作練習ができ、福祉用具や家具配置等、生活環境を含めたアドバイスをさせていただきます。利用者様ご本人だけではなく、ご家族に対しても困っていることを伺い、できる限り自宅で皆様らしい生活が送れるように支援させていただいております。



当事業所では、回復期病棟や急性期病棟で十分な経験を積んだ理学療法士3名が所属しています。利用可能対象は登別市と白老町に住んでいる介護認定を受けている方となります。サービス対応可能時間は平日の9:00~17:00で、40~60分のリハビリを週1~2回受けることができます。利用料金は利用回数や時間、負担割合によって異なります。

また、新型コロナウイルスの対応につきましては、毎朝の検温や訪問時のマスク・フェイスガード・ガウンを着用してリハビリをさせていただいております。

「最近転ぶことが増えてきた」「体力が落ちてきた」「楽にお風呂に入れるようになりたい」「家の中でできることを増やしたい」「家族の介助の仕方がわからない」「できなくなった趣味を再開したい」等、生活の場面でお悩みがある方は、気軽に担当ケアマネジャーさんや当院リハビリテーション室にご連絡ください。



通所リハビリテーション トレイユ

大 西 愛

通所リハビリテーションは、平成25年8月に開設し9年が経過しました。現在の職員体制は医師（兼務）1名、理学療法士2名、介護福祉士2名、介護員2名の計7名で利用者様の登録者数は85名（8月末）となっております。



対象者は要介護認定（要支援1～要介護5）を受けている方で、送迎区域は登別市・白老町（一部除く）です。送迎車両は車椅子にも対応しており、自宅玄関から当通所リハビリテーションまで安心して乗車することができます。

利用時間について以前は90分間の提供でしたが、新型コロナウイルスの影響により現在は70分間となっております8：50～10：00と12：00～13：10の2枠で提供しています。

特徴としては、他の通所系サービスと比べて時間が短く利用しやすいことや、入浴や食事がないため運動のみしたい方には通いやすいです。

また、医師からの指示に基づき専門療法士の指導を受けることができます。専門療法士が身体機能等の評価を行い、個々の目標や体の状態に合わせた運動メニューのプログラムを作成します。基本的には自主訓練で自宅でも出来る運動やストレッチ方法を指導します。

退院直後や冬期間など、リハビリを集中的・短期的に受けたい方も利用可能です。

リハビリの内容としては集団体操や屋外歩行、脳トレーニング、手指訓練、バランス訓練などさまざまな運動を行っています。集団体操では体と頭を使い、筋肉や脳に刺激を与えながら無理なく楽しく行ってます。屋外歩行は天気の良い日にはみんなで外歩きを行い、普段外出の機会が少ない方も安心して散歩をすることができます。

当通所リハビリテーションはこのような取り組みを行い、利用者様が楽しみながらリハビリを継続し、身体機能の維持・向上を図ることができるよう支援しています。

興味のある方は担当のケアマネジャーもしくは、当通所リハビリテーションにお問い合わせ下さい。



就任のご挨拶

國 崎 哲

2022年4月よりJCHO登別病院の非常勤職員となりました國崎と申します。

普段はJCHO北海道病院にて糖尿病内科専門医、内分泌内科専門医として従事させて頂いております。地域の皆様が安心して療養が受けられるように精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



シリーズ 糖尿病

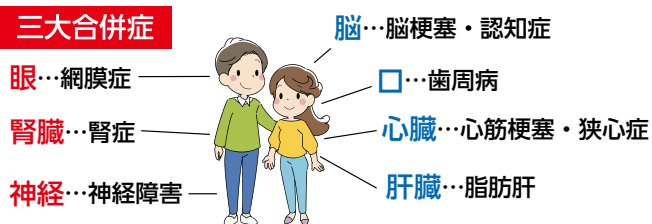
さて今回糖尿病の合併症について、話題提供させていただきます。基本的には糖尿病は無症状の疾患です。しかしながら長期間高血糖が持続すると、全身の血管組織の変性・機能喪失が起こり、様々な合併症が起こります。特に網膜症、腎症、神経障害は糖尿病の三大合併症と言われております。今回は網膜症についてスポットライトを当ててみようと思います。

【糖尿病網膜症】

長期間の高血糖や高血圧により、網膜の血管壁細胞に変性が起こり発症します。病期は4期に分類され、①網膜症なし②単純網膜症③増殖前網膜症④増殖網膜症が挙げられます。①、②までの間では、自覚症状を有する患者さんが稀です。この早期網膜症の時期に良好な血糖コントロール、高血圧の治療を行うことで、③、④への移行を阻止、または遅らせることが出来るとされております。しかしながら、血糖コントロールや血圧のコントロールが良好であっても、網膜症が進行してしまうことがあります。レガシーエフェクトと言いますが、糖尿病や高血圧の治療前についての影響が、遅れて出現してくることが知られております。また③以降は、糖尿病治療だけではなく、眼科医の治療が必須となりますので、糖尿病診断時には必ず眼科定期受診を指導しております。ちなみに眼科受診間隔は以下が目安となります。

- ① 網膜症なし・・・1回/年
- ② 単純網膜症・・・1回/6カ月
- ③ 増殖前網膜症・・・1回/2カ月
- ④ 増殖網膜症・・・1回/1カ月

三大合併症



現在JCHO登別病院には、眼科がありませんので、近隣の眼科医療機関との連携が必要であり、当院では糖尿病連携手帳を活用しております。眼科医療機関の皆様におかれましては、患者さんが糖尿病連携手帳を持参し受診された際には、ご高診よろしくお願いいたします。

	正常(網膜症なし)	単純網膜症	増殖前網膜症	増殖網膜症
眼の状態				
自覚症状	なし	病変が黄斑部に至らなければ、なし	病変が黄斑部に至らなければ、なし	・黒いものがちらつく ・ゆがんで見える ・軽度から重度の視力障害
受診間隔	6～12カ月に1回	3～6カ月に1回	1～2カ月に1回	2週間～1カ月に1回

「おいしい栄養管理」を目指して ～栄養管理室のご紹介～

栄養管理室 副栄養管理室長 瀧 川 博 子

疾患や創傷の早期治癒には、適切な栄養管理が必須であるとされ、栄養管理の要である病院の食事は「入院中の楽しみ」に加え、「治療の一貫」として捉えられるようになりました。当院の栄養管理室では、患者さんの早期回復の一助となる「安全・安心・おいしい栄養管理」を目指して、主に次のような業務を行っています。



【栄養食事指導】

疾患に合わせて、予防・治療を食生活からサポートします。食事療法が負担にならないよう、患者さんと共に目標を設定するように心がけています。また、健康寿命に配慮した栄養改善を目的とした指導も行っています。

【栄養管理】

入院患者さんの体格や疾患を確認し、リハビリや治療のサポートを行います。

【栄養サポートチーム】

管理栄養士をはじめ、栄養・輸液・投薬などの専門的な知識を有した医師、看護師、薬剤師等が参加し、低栄養の患者さんをより多角的にサポートし、栄養改善に努めています。

【食事提供】

調理は給食委託業者（日清医療食品㈱）に委託しています。衛生管理を徹底し盛り付けや味付けを日々工夫しながら、多くの患者さんに喜ばれる食事を目指しています。

【学生教育】

道内外より栄養士・管理栄養士を志している学生の臨床実習を積極的に受け入れています。未来の医療を担う学生が、より深く学べるカリキュラムとしています。

昨年、「日本の医療」を外国の方がどう見ているのかをある報道番組で特集していました。その中で、日本で入院した際に最もおどろいたのは「病院の食事である」とのアンケート結果が紹介されました。日本の病院食は、バラエティに富み、適切な温度で提供されるだけでなく、アレルギー等の対応がきめ細やかであり、ホスピタリティに溢れていることがその理由だそうで、栄養士として誇らしく感じたことを覚えています。

医療に携わる一員として、患者さんやそのご家族、地域に目を向けた栄養管理に取り組むことはもちろんのこと、ホスピタリティのある「おいしい栄養管理」を目指していきたいと考えています。



食事療法だけでなく、「飲み込みに配慮した食事」、「栄養改善」、「健康寿命」や「サルコペニア・フレイル」等、「栄養」について気になることがありましたら、ぜひ管理栄養士にご相談ください。



健康管理センターオプション検査について

当院で健康診断を受診される方は、基本コースの他にオプション検査（詳しい専門検査）を追加で受けることができます。

お気軽にお問い合わせください。

問合せ先

JCHO登別病院 健康管理センター ☎(0143)80-1137



病院に向かって
右側が
入口になります。



健康管理センター入口



待合室

●がん検診

令和4年4月1日

検査項目	単独料金	オプション	検査目的
前立腺がん検診	3,740円	1,650円	PSAという腫瘍マーカーを採血検査で行います。
乳がん検診	7,700円	5,500円	マンモグラフィという乳房レントゲン検査です。
子宮がん検診	8,800円	6,600円	自覚症状がない初期の子宮がんなど、細胞診と超音波で検査します。

●その他の検査

※ 曜日によっては実施できない場合もございますので、お早めにご連絡下さい。

検査項目		料金(税込)	検 査 目 的
胃カメラ検査		13,200円	現在の胃・十二指腸の状態を確認いたします。
腹部超音波検査		6,050円	肝・脾・胆のう・腎臓など内臓の状態を確認いたします。
動脈硬化検査		2,200円	特殊な装置で現在の血管の状態を確認する検査です。 喫煙者や成人病予備群の方にお勧めします。"
骨密度検査		1,650円	寝たきり予防には骨粗しょう症の予防が大切です。特に50歳以上の女性の方にお勧めします。
心機能検査		2,530円	不整脈や心筋梗塞等の心疾患を調べます。
甲状腺検査		4,510円	血液検査で、甲状腺のはたらきや異常の有無を調べる検査です。
胃がんリスク検査		3,850円	血液検査で胃粘膜の萎縮状態を調べ、将来胃がんになりやすいかどうかを判定します。 ただし、直ちに胃がんの存在を表すものではありません。
ピロリ菌検査		2,640円	胃がんを引き起こす原因のひとつであるピロリ菌の感染を発見し、検査結果より治療が必要な人を早期発見、除菌治療をすすめる目的の検査です。
脳MRI検査		22,000円	脳腫瘍の早期発見、脳梗塞・脳出血予防のための検査です。
貧血検査 (血液一般・血液像)		2,640円	貧血の有無等を判定するための検査です。
腫瘍マーカー	AFP (肝臓)	1,650円	日帰り人間ドックまたは生活習慣病健診の際に、追加されることをお勧めします。
	CA19-9 (膵臓・胆のう)	1,650円	日帰り人間ドックまたは生活習慣病健診の際に、追加されることをお勧めします。
	CEA (消化器系)	1,650円	日帰り人間ドックまたは生活習慣病健診の際に、追加されることをお勧めします。

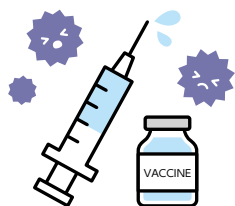
令和4年度

インフルエンザワクチン接種のお知らせ

インフルエンザにかかると高齢者の方は特に重症化しやすいため、流行前のワクチン接種が推奨され、ワクチンは重症化の予防効果が認められています。

10月11日より開始 ※在庫がなくなり次第終了となりますのでご了承ください

月曜日～金曜日 8時30分～11時30分まで 予約は行っていないので直接ご来院ください



3歳以上13歳未満……1回目 ￥2,500 (税込)

2回目 ￥1,500 (税込)

※2回目のみの予防接種は受付できませんので併せてご了承ください

13歳以上……￥4,000 (税込)

また当院で健康診断を受けられる方で健康診断検査日と同日にインフルエンザワクチン接種を希望する方は予約時または検査前日までに **健康管理センター ☎ (0143) 80-1137** までご連絡ください。

発熱外来の受診について

当院では発熱外来は通常の診察室とは別の場所での診療を行っています。発熱・のどの痛み・鼻水・せき・倦怠感など新型コロナウイルスの感染を疑うような症状がある場合には感染拡大を防ぐため**来院前に必ずお電話**でのご予約をお願いいたします。

まずは ☎ **(0143) 80-1115** にお電話ください

- ・受診予約は、なるべく当日の午前中をお願いいたします。発熱外来受付担当者が身体状況等をお伺いし、その後受診方法をご説明します。
 - ・来院の際は可能な限り自家用車でお越しください。問診・検査は基本的に車中で行います。
 - ・検査の為、来院前1時間程度は飲食をしないで発熱外来にお越しください。
- ※こちらから再度電話連絡することもありますので、携帯電話などでいつでも連絡がつくようお願いいたします。

検査・診察は基本的には平日午後からとなっております

当院は外来患者さまの診療時間と別にすることで他者との接触を極力控え感染の拡大を防ぐ取り組みを行っております。

直接来院されてもすぐに対応できず一旦ご帰宅をお願いすることもあります。

ご不便をおかけしますが、このような対応へのご理解・ご協力をお願いいたします。



● 外来診療のご案内 ●

診療受付時間 8時30分～11時30分
診療開始時間 9時（脳神経内科9時30分）～

● 外来診療担当医

		月	火	水	木	金
整形外科	午前	小澤 慶一	小澤 慶一	江崎 克樹	小澤 慶一 (予約10時迄)	江崎 克樹
		長谷川晃大	江崎 克樹	長谷川晃大	山下 道永	長谷川晃大
				山下 道永		山下 道永
内科	午前	石川 典俊	石川 典俊 代田 充	石川 典俊 最終水曜 糖尿病専門医 國崎 哲	石川 典俊 代田 充	石川 典俊
				代田 充		横山 豊治
脳神経内科	午前				出張医	
泌尿器科	午前			出張医		

● 診療体制が変更となる場合があります。その際は院内告知やホームページ上でお知らせします。



〈各交通機関〉

- JR登別駅下車（特急列車停車）（徒歩10分）
- 札幌－室蘭高速バス登別下車（徒歩5分）
- 道央自動車道：登別東インターより3分



ジェイコー
JCHO 登別病院

独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院

〒059-0598 登別市登別東町3丁目10番地22

TEL (0143) 80-1115 FAX (0143) 80-2250

URL : <https://noboribetsu.jcho.go.jp>

Mail : main@noboribetsu.jcho.go.jp

JCHO登別病院通信 No.20

2022年10月発行

出版責任者 院長 石川 典俊

編集長 事務長 長尾 真人